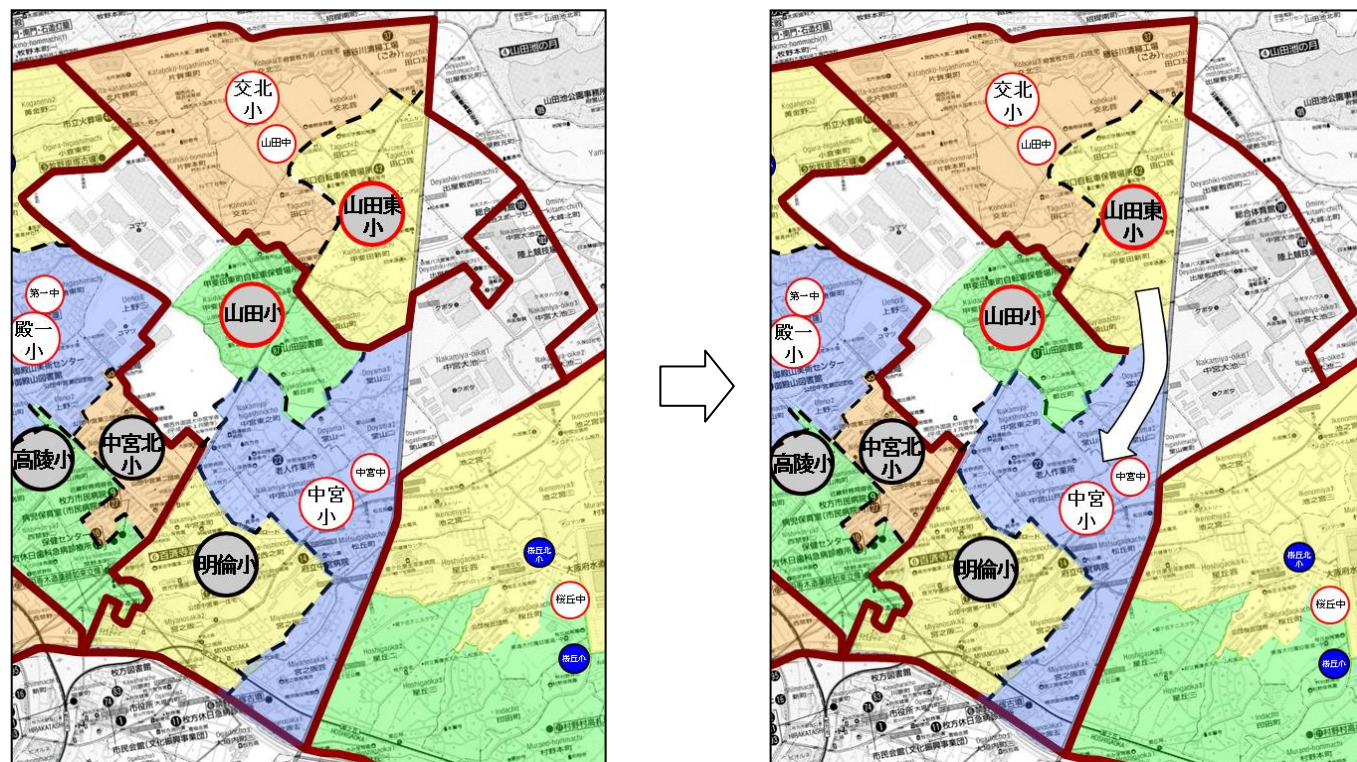


★ (方策番号) 中部K

(5) 山田東小学校

● 山田東小学校と中宮小学校を新設統合する。
ア. 中宮小学校敷地に統合校を設置する。



1. 学校規模

(1) 学級数・児童数の将来推計
(現行推計)

		H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H35	H40	H45	H50	H55
山田東小	学級数 (C L)	12 (2)	11	10	10	8	7	8	10	7	6	6	6
	児童数 (人)	274 (6)	264	241	234	226	208	209	230	216	202	181	159
中宮小	学級数 (C L)	15 (4)	15	15	14	15	16	15	16	12	12	12	12
	児童数 (人)	439 (25)	437	449	449	456	451	432	446	400	345	298	266

(統合後の推計)

		H27				H31	H32	H33	H35	H40	H45	H50	H55
統合校	学級数 (C L)	21 (4)				22	21	20	22	18	18	18	13
	児童数 (人)	713 (31)				682	659	641	676	616	547	479	425

(2) 住宅開発等の情報

- 山田東小学校は、校区内に一部農地が存在するものの、多くは既存の住宅地であり、新規の大規模住宅開発は見込めない、また、国道1号より南部の区域についても市街化調整区域であり、新規の住宅開発は見込めない。
- 中宮小学校の周辺に農地が一部存在するものの、校区の多くは既存の住宅地であり、新規の大規模住宅開発は見込めない。

2. 施設規模

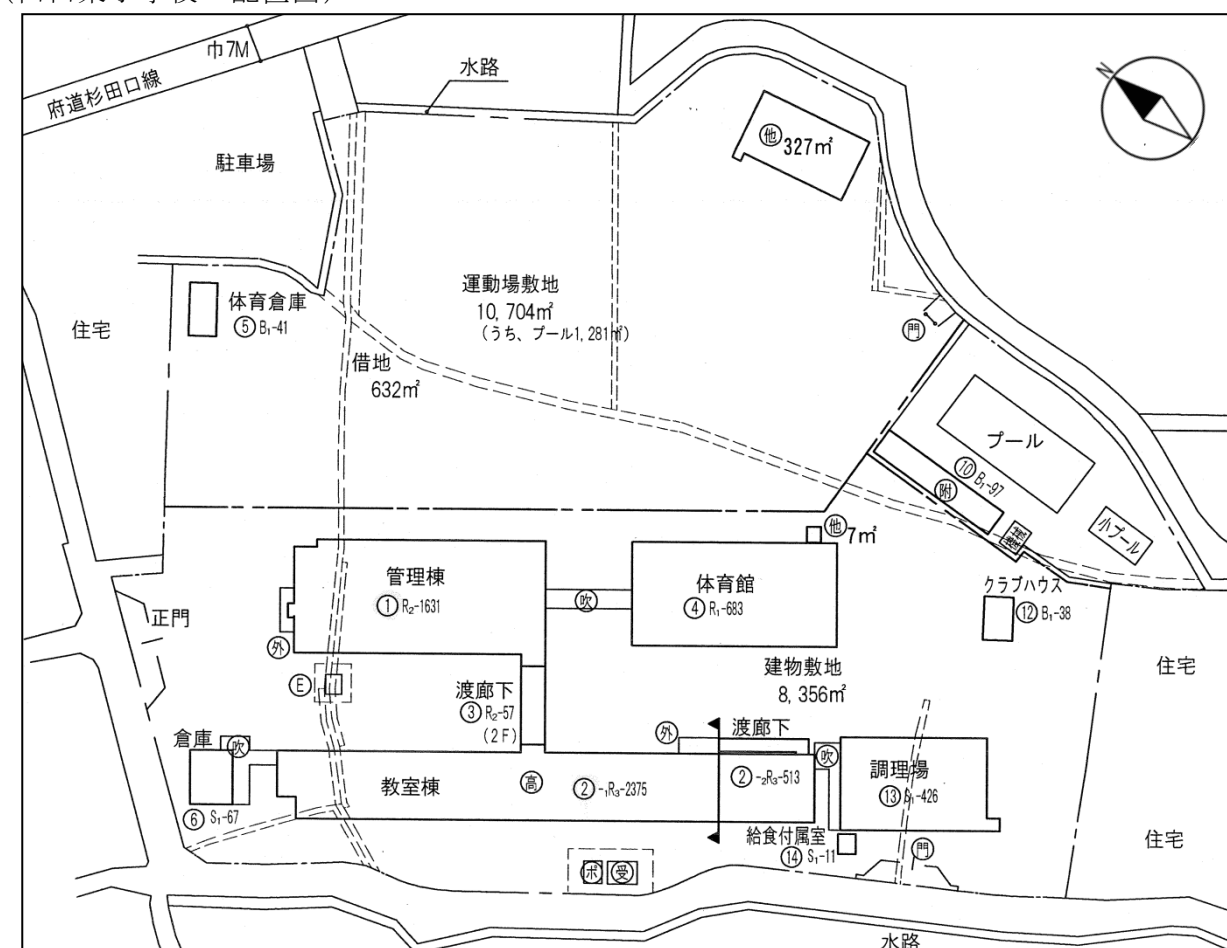
(1) 学校用地の状況

	建物敷地面積	運動場面積	その他面積	敷地面積	形状等
山田東小学校	8,356 m ²	10,704 m ²	632 m ²	19,692 m ²	法敷無し。整形。 借地(年額約 236 千円)
中宮小学校	8,973 m ²	9,502 m ²	—	18,475 m ²	法敷無し。整形。

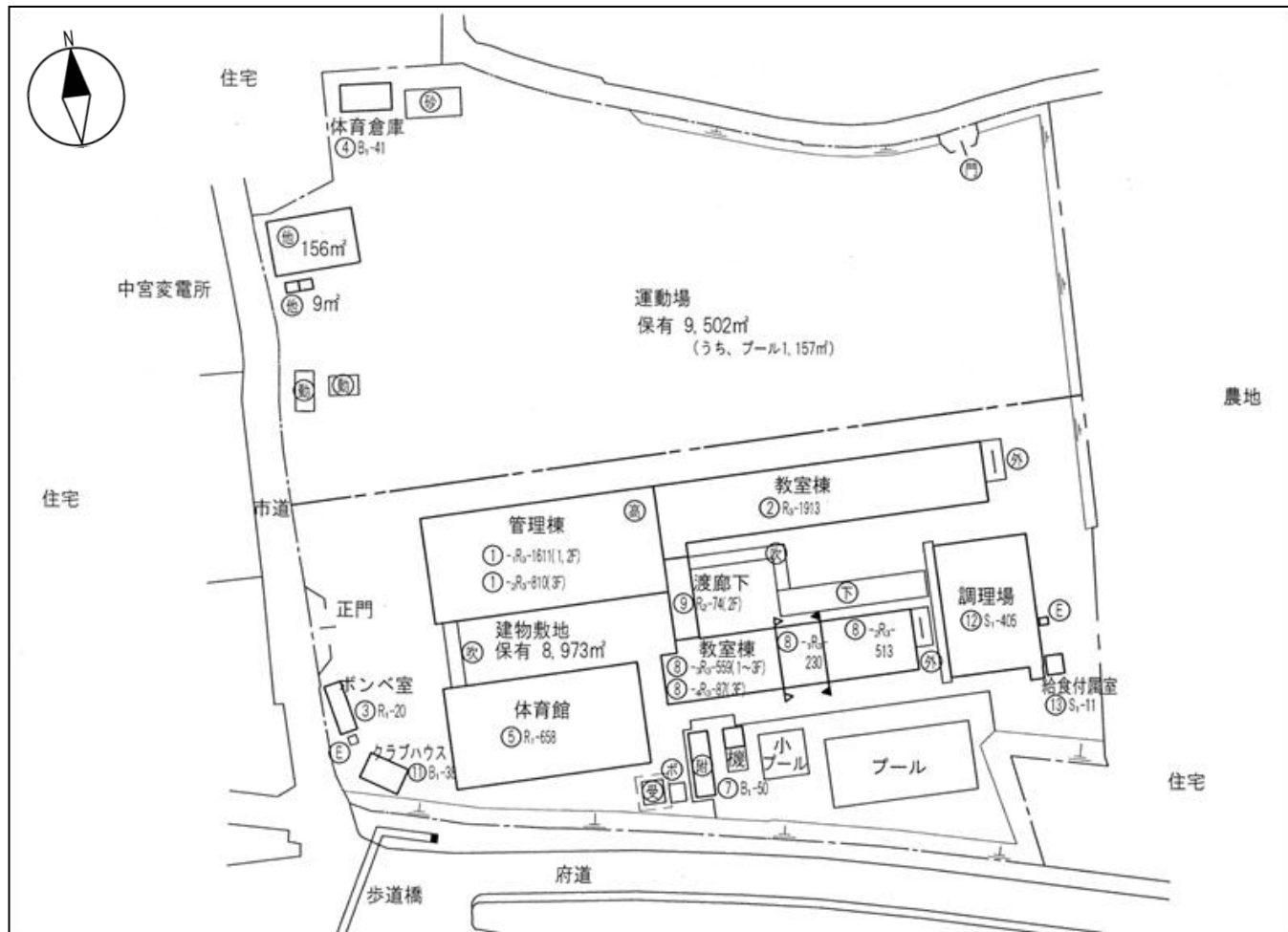
* 小学校設置基準面積 (運動場)

統合した場合の最大児童数 (682 人)	6,820 m ² (*2400 m ² + 10 m ² × (682 人 - 240 人))
----------------------	-----------------------------------------------------------------------------------

(山田東小学校 配置図)



(中宮小学校 配置図)



(2) 建物の状況

学校名	棟の種類	棟番号	構造区分	階数	建築年	保有面積
山田東小学校	校舎(保有教室数:25教室)					4,387
	管理棟	1	R	2	S55.3.1	1,631
	教室棟	2	R	3	S55.4.1	2,756
	体育館	4	R	1	S55.3.1	683
	その他					300
中宮小学校	校舎(保有教室数:35教室)					5,591
	管理棟	1	R	3	S47.3.1	2,289
	教室棟	2	R	3	S47.3.1	1,913
	教室棟	8	R	3	S48.7.1	1,389
	体育館	5	R	1	S48.1.1	658
その他					223	

* 小学校設置基準面積 (校舎)

統合した場合の最大児童数 (682人)	3,306 m ² (*2,700 m ² + 3 m ² × (682人 - 480人))
---------------------	---------------------------------------------------------------------------------

* その他 留守家庭児童会室の状況

学校名	定員 (H27.4.1 現在児童数)	余裕教室使用状況	専用施設床面積 (m ²)
山田東小学校	54 (51)	—	185.25
中宮小学校	119 (83)	1 教室	114.33

(3) 施設整備の予定

(山田東小学校) 学校施設整備計画の第2期実施計画整備候補施設 (建築後30年以上)

(中宮小学校) 学校施設整備計画の第1期実施計画整備候補施設 (建築後40年以上)

(4) 増築等の必要性

	統 合 校
	ア 中宮小学校敷地に設置
最大時における必要教室数	33 教室 (通常学級 22CL + 支援学級 4CL + 多目的室等 7CL)
パーティション対応時	30 教室 (通常学級 22CL + 支援学級 3 教室 + 多目的室等 5CL)
不足数 (パーティション対応時)	不足なし
増築等の方法	必要なし

3. 通学区域

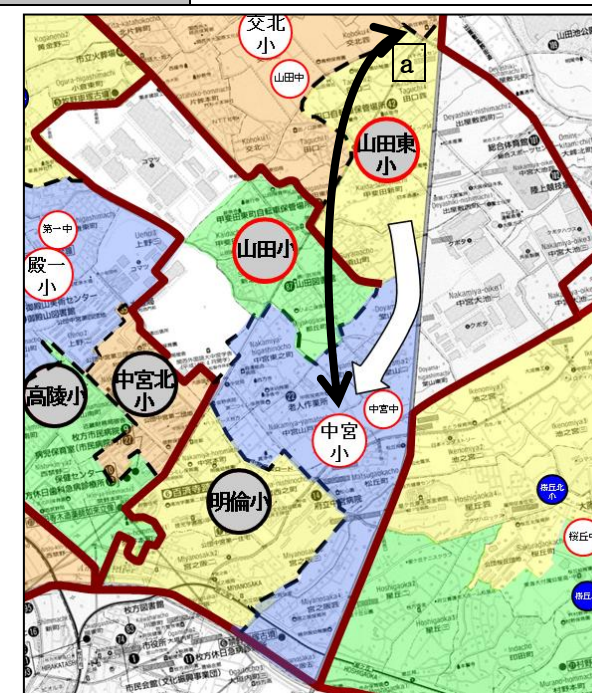
(1) 最長通学距離

(現行)

学校名	最長地域	距離
山田東小学校	須山町 55 番付近	約 0.8km
中宮小学校	宮之阪 5 丁目 19 番付近	約 1.3km

(統合後)

統 合 校	最長地域	距離
ア 中宮小学校敷地に設置	田口 2 丁目 34 番付近 …… a	約 2.5km



★ (方策番号) 中部K

(5) 山田東小学校

(2) 校区の状況

	統 合 校
	ア 中宮小学校敷地に設置
不自然な通学 様態の有無	山田小学校区の区域（須山町、都丘町）を通過して通学する可能性がある。
地形地物による 地域分断の有無	国道 1 号線（ただし、国道 1 号より東側は、工場や倉庫、店舗、農地であり、住宅地はない。）、府道杉田口禁野線、府道枚方茨木線、京阪電鉄交野線あり。
校区における 学校の位置	東西方向及び南北方向のやや中央寄りに位置する。
通学区域の 広さ・形状	東西方向 3.0km 南北方向 2.3km で、不整形
その他	校区が東西に長大。また、校区の国道 1 号より東側は、工場または工場地帯。

4. 小中連携

	統 合 校
	ア 中宮小学校敷地に設置
進学中学校	山田中学校（山田東小学校区） 中宮中学校（中宮小学校区）
「一小一中の」 接続関係の確保	統合は、中学校区を跨ぐため「一小一中」の接続関係とならない。なお、「一小一中」とするため中学校区をすべて中宮中校区にする場合、現行に比べ通学距離が長くなる区域（田口 2 丁目）が発生する。また、山田中学校が更に小規模校となる。
中学校区を変更する 場合の中学校の学校 規模	○中宮中学校区とした場合 ・中宮中：適正規模（最大の学級数 17CL、平成 30 年度 16CL） ・山田中：小規模校（平成 30 年度 6CL、平成 40 年度 3CL）。
小中一貫校（一体型） の設置可能性	なし。
統合後中学校区にお ける最長通学距離	中宮中：田口 2 丁目 36 番付近…約 2.2km
通学支援策等	—

5. 地域連携

(1) 自治会等の区域

- ・学校統合後の自治会分断の有無：なし

(2) 学校の沿革等

	山田東小学校	中宮小学校
設置年月	・昭和 55 年 山田小、交北小から分離 開校	・昭和 47 年 山田小、明倫小から分離 開校
沿革等		